

科目区分・分類	専門・講義	対象学科名・学年	電子情報1年	科目コード	19400200
科目名	電子情報工学概論 Introduction to Electronics & Computer Science				
担当教員	楡井 雅巳, 押田 京一, 西村 治, 藤澤 義範, 荒井 善昭				
単位数(時間数)	必修 前期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(C-2)(D-2)		
授業の目的と概要	電子情報工学科ではどのようなことを学ぶのか, 自分が勉強したいことを実際に身に付けるためにはどうしたらよいか, などについて学習への取り組み方も含めて概説し, 5年間の学習の目標を自分で見つけられるようにする.				
先修科目					
後修科目	情報処理, 論理回路				
備考	教員ごとに実施する場所が異なる可能性があるので各教員の指示に従うこと.				
	授業項目	時間	内容		
1	電子情報工学のあらまし <楡井>	2	電子情報工学科のあらましと専門科目の概要が理解できる.(C-2)		
2	ネットワーク <藤澤>	2	情報ネットワークについて, 概要とその必要性および情報活用におけるマナーを理解するとともに, マナーに違反したときの処罰の重みについて理解できる.(D-2)		
3	コンピュータの仕組み <荒井>	2	コンピュータの仕組みの概要を理解できる.(D-2)		
4	MATLABの体験 <楡井>	8	技術計算ソフトウェアMATLABを使った計算を行い, 理解できる.(D-2)		
5	コンピュータグラフィックス <西村>	2	コンピュータグラフィックス(CG)とは何か, その全体像を理解する(D-2)		
6	CGの体験 <押田>	8	3次元の画像(3D-CG)を作成するソフトウェアツールPov-RayによりCG作成を体験し, 理解できる.(D-2)		
7	ITを活用したプレゼンテーション <楡井>	6	具体的なプレゼンテーションの場を設定し, IT技術を用いて作成したツールを生かして, プレゼンテーション資料が作成できる.(C-2)		
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	電子情報工学科の概要を理解できること. 計算機の基礎の理解と文書作成用アプリケーションを用いて自己表現ができる点(C-2), およびこれから学ぶ情報技術の概要を知り, 学習の目標を把握する(D-2)こと.				
成績評価	教員により課せられた課題・レポートにより評価する. 課題・レポート評価点の平均をとり, 100点満点で評価する. ただし, 上記の「内容」の項目に記された学習・教育目標(C-2)と(D-2)に対応する授業項目の課題・レポートを, 学習・教育目標(C-2), (D-2)ごとに平均をとり, 100点満点で(C-2)と(D-2)をそれぞれ評価する. それぞれの学習・教育目標ごとに授業の課題・レポート評価点の平均が, 60点以上を合格とする.				
教材	各担当教員から提示される資料など.				
オフィスアワー	水曜日16:00~17:00, 電子情報工学科棟各教員室.				